

地方競馬では6月1日からダービーウイークが始まる。残念ながら金沢競馬では行われないが、“金沢ダービー”とも言われるのが、この北日本新聞杯。中央から新天地を求めて金沢入りした馬らに人気集中した。



金沢ダービーの位置付けでもある北日本新聞杯。唯一・地元育ちの有力馬③アキレウス。中間の調整からまさに“背水の陣”で臨んだ



前走ケーシーケンカメ(6月6日・東海ダービー挑戦)に完敗はたしかにショック! も、本紙ホープ社は素質を信じて再度⑩ディアブレイズンに◎印を打った! はたしてその結果は…

第22回 北日本新聞杯 (キヤノン杯)

5/25 良 10R 競速		1700m	
⑩	ディアブレイズ 485 56 平瀬城	1509	2 9 ⑥(7) 39.9
③	アキレウス 507 56 桑野等 21/2	1514	6 ⑩ ⑥ ① 40.4
①	ルストラール 461 56 葛山晃 大差	1534	9 ③ ④ ⑤ 42.7
⑪	ミリオンブライ 497 56 藤田弘アタマ	1534	5 ⑦ ⑥ ⑤ ⑤ 42.6
②	カンノンドリー 440 54 畑中脩 3	1540	10 ② ② ③ ③ 43.6
⑤	ファーストキス 487 54 堀場裕 1/2	1541	3 ③ ③ ③ ⑤ 43.4
⑫	ジェイケイウィ 497 56 吉原寛 クビ	1542	1 ⑦ ⑨ ⑧ ⑧ 42.9
④	トップオーラ 429 54 松戸政 クビ	1542	12 ⑩ ⑩ ⑩ ⑩ 41.5
⑥	ワンナイトオン 423 54 青柳正アタマ	1542	8 ⑩ ⑩ ⑩ ⑩ 41.6
⑦	ケイツーウラノ 460 56 尾島徹 3	1549	11 ③ ⑤ ⑨ ⑨ 43.6
⑨	アポロダイナス 488 56 吉田晃 2	1553	4 ① ① ① ③ 45.1
⑧	バトカー 418 54 米倉知 5	1564	7 ⑥ ⑦ ⑩ ⑫ 44.8
ハロン 13.05 前半 38.0 上がり 53.6 40.7 ハイペース			
枠連複 ③-⑦ 1,220 円		枠連単 ⑦-③ 1,680 円	
馬連複 ③-⑩ 1,800 円		馬連単 ⑩-③ 2,680 円	
3連複 ①③⑩ 59,720 円		3連単 ⑩③① 219,220 円	
S 前 9.2,5(1.7),8,12,10,11,3,4,6		稍出遅れ①	
2 角 9.2,(1.5),7,11,8,10,12,3,4,6			
3 角 9.2,5,1,11,3,10,12,7,8,6,4			
4 角 3,10,(9.2),(1,11,5),12,7,4,6,8			



アルドラに続き2年ぶりの北日本新聞杯制覇となった、高橋俊之調教師(右端)。平瀬騎手も2度目でしっかり期待に応えた

一騎打ち?



⑩ディア ③アキ  
後続を引き離し、一騎打ちムードになった直線だが、後100mで③アキレウスをあっさり交した⑩ディアブレイズン。圧勝で前走の雪辱を果たす

【レース寸評】当初は⑨アポロダイナスティ・吉田の逃げで落ち着くと見られていたが、内から②カンノンドリーム・畑中が抵抗。その影響で古馬のOPクラス並みの速い流れになった。当然、隊列は縦長。2角回りようやくペースが落ち着いた。それと同時に③アキレウス・桑野に勝負に出る。後方から外を一気に仕掛けてく。同調したのは⑫ジェイケイウィーク・吉原や⑪ミリオンブライト・藤田。

先団では⑤ファーストキス・堀場も押して先頭に接近。めまぐるしい動きに観客も瞬きせず見守る。3角過ぎ先頭に立ったのは後方から一気に仕掛けた③アキレウス・桑野。その勢いから勝負あったか?に見えたが、4角外から他馬が止って見えるほどの伸び脚を見せたのは本紙◎印⑩ディアブレイズン・平瀬。もうそのあとは独壇場! 4角で難なく並ぶと直線であっさり抜出し楽勝だった。